

<開会> 14:00

生涯学習課菊池 本日は、第2回ということでみなさんにお集まりいただきました。ありがとうございます。第1回目に引き続き、花巻市で作ろうとしている新しい図書館のことを考える機会として、さらにワークショップを重ねていきます。また同じことをやるのかなと思われるかもしれませんが、生涯学習の中では「学びと活動の循環」という言葉が使われます。これは、学習することで地域社会に貢献したいという力と、貢献したことでさらに学びたくなる。そうした考えを生かしていこうというものです。ワークショップも「学びと活動の循環」の考えに当てはまるのではないかと思います。一人で考え、みんなで考え、結果が役に立ち、また繰り返し進化しながら考えるという循環が、地域社会の貢献につながるということは大変意味深いことだと思います。本日も、みなさんから沢山のアイデアをいただきたいと思います。皆さんに愛着を持って利用してもらえ、そんな図書館を考えたいと思います。

<あいさつ>

生涯学習課菊池 まずは、開会に先立ちまして花巻市生涯学習部長の市川から一言ご挨拶申し上げます。

生涯学習部長 みなさんこんにちは。今日はお集りいただきありがとうございます。今日初めての方もいるかもしれません。また、前回引き続きの方もいらっしゃいます。前回の皆さんの意見を拝見しましたが、思ったよりも現実的な意見が多くて、すぐにもものになりそうな意見もあったなと思います。ただ我々ではやはり考えもつかないような、若い発想から来る意見もあって、とても参考になるなと思っています。今日は前回も含めよりブラッシュアップした意見といますか、また他の班の意見も見ながら、レベルアップを図ってもらって、皆さんの意見で新しい花巻の図書館を、10年後20年後30年後の将来を考えて図書館のアイデアを出してもらえれば嬉しく思います。ということで今日は短い時間ですけれども、皆さんの叡智を結集してもらいたいと思います。よろしくお願いします。

生涯学習課菊池 ありがとうございます。

<アドバイザー紹介>

生涯学習課菊池 本日も、前回に引き続き富士大学からアドバイザーとして早川先生にお越しいただいております。先生からもご挨拶いただければと思います。

富士大学早川教授 皆さんこんにちは。前回に引き続き2回目になりますけれども、前回やってみてどうでしたかね。感想読ませていただきました。「たくさんの理想を語り合えて楽しかった」という感想が結構目につきました。前回やったようにこんな図書館ができればいいな、こんな図書館がほしいなという理想をみなさんで話し合うのは楽しいですよ。今回は、前回話した理想を少し具体的に形にしていく作業になります。前回

出し合ったこういう図書館が私、僕にとっては理想だということを忘れないで、今回も大事なものは、皆さんが使う図書館、ということです。私だったらこういう図書館なら毎日でも行きたいという考えを大切に話し合いをしてほしいと思います。あとはもう一つ、こんな図書館ができたなら友達とか知り合いとか家族親戚に自慢になる、というようなものが出れば、なお楽しいかなと思います。もう一回言います。みなさんが使うという視点で考えることが重要です。今日も楽しみにしています。よろしくお祈いします。以上です。

生涯学習課菊池

ありがとうございます、それでは最初にみなさんと今日のタイムスケジュールについて確認をしたいと思ひます。

14：10～15：10	60分間	ワークショップ
15：10～15：20	10分間	休憩（換気します）
15：20～15：25	5分間	早川先生からアドバイス
15：25～16：25	60分間	ワークショップ
16：25～16：45	20分間	発表
16：45～17：00	15分間	講評・事務連絡
17：00～		解散

これから3時間くらい、長丁場になりますけれどもみなさんで頑張つて作業していただくというかたちになります。よろしくお祈いします。なお、この会場ですがコロナ対策のため定員以内での利用となっておりますし、時々換気などを行つていきます。マスクの着用や手洗いなどは各自でしっかりとお祈いします。また、会場内飲食はできませんので飲み物を飲みたいときは外に出るご祈いして、熱中症対策として各自で水分補給をお祈いします。途中、気分が悪いなどありましたら、遠慮せずにご近くのスタッフにお声がけください。注意事項は以上ですがよろしいでしょうか。これからワークショップに移りますが、その前に少しアイスブレイクを行います。

（アイスブレイク）

<ワークショップ>14：15～

生涯学習課菊池

今回も前回は引き続きグループワークで進めていきます。

まずは、参加者交流から始めます。5分間くらいです。各テーブルには参加者とテーブルファシリテーターと呼ばれるスタッフ、また本日は花巻市立図書館の職員、司書さんも一緒にテーブルに入ります。改めて、1人30秒程度で、名前、学校、今日の意気込み、余裕があればお昼食べた朝ごはんご美味しかったものごまで含め自己紹介します。それでは5分間自己紹介を始めてください。

（自己紹介）

大体よろしいでしょうか。ありがとうございます。まずはテーブルの皆さんご自

已紹介をしていただきました。改めて進行は生涯学習課の菊池が行っております。よろしくお願ひします。それではワークショップを進めていきます。今回の作業を説明します。今日初めての方もいますが、前回は、「夢」の図書館として沢山のアイデアが出ました。各班でまとめたアイデアは、本日もテーブルに準備していますし、A4の資料としてまとめたものを皆さんに配布しています。前回、参加出来なかった皆さんは資料などで前回出たものを確認してください。今日の作業は大きく分けて3つあります。①前回のアイデアを4つの基本カテゴリに分ける。②自分たちの中で大事だと思うものを選ぶ・選択する。③模造紙にきれいにまとめる。そのあとには各班の発表も考えていました。まずはカテゴリ分けです。はじめは、一人で組み合わせを再整理していきます。時間は5分間です。前回は、ある程度自由に、思い思いにアイデアを出してもらってグループピングの作業をしましたが、今回はより現実的な考えに近づけるために、基本となる4つのカテゴリを準備しました。①本・資料②サービス③環境・空間④場所です。ちなみに、前回皆さんから出されたアイデアを私(菊池)なりに4つのカテゴリに割り振りしてみました。結果、①本・資料⇒40件②サービス⇒71件③環境・空間⇒148件④場所⇒16件でした。「夢」の図書館を考えた場合は、環境や空間を充実したいという意見が多かったということになります。実際どのように、割り振りするかというと①本・資料⇒おすすめの本、読みやすい本、いろんな職業を知れる②サービス⇒読み聞かせ、職員との壁がない、Wi-Fi③環境・空間⇒明るく開放感、飲食ができる、季節を感じる④場所⇒誰でも行きやすい、バス停が近い、濡れないで図書館に行ける、という感じです。そういう感じでまずは、割り振りしてみてください。割り振りの方法ですが、前回まとめたものを配布しておりますので、一人ひとりで4つのうちのどの項目に当てはまるのか考えてもらいます。よろしいでしょうか。これから5分間作業します。どれに入るかわからないものに関しては無理やりあてはめなくてもいいです。

(個人での分類作業)

5分経ちました。今日はタイマーも用意していますので、それも使いながら時間を確認していただきたいと思います。割り振りできましたでしょうか。イメージ出来たかなと思いますので、次に進みたいと思います。次に、一人で再整理した内容をみんなで発表し協議します。カテゴリ分けの方法ですが、模造紙を4つにエリア分けするなどします。デザインは自由です。前回のアイデアを割り振りします。模造紙に張り付けたポストイットを再利用して構いません。また、さらにアイデアを足したいという場合は、足しても構いません。その場合は、今日プラスしたアイデアとして分かるように目印を付けるといいと思います。みんなで再整理した結果、基本の4つのカテゴリではどうしても足りない場合もあるかもしれません。例えばデザインというカテゴリなど。その場合は足していただいて構いません。逆に、

いらないということもあるかもしれません。その際には、カテゴリそのものを足す、または削っていただいて構いません。項目を組み合わせたり分割するのも OK です。時間は 20 分です。いいでしょうか。それでは始めて下さい。

(話し合い)

それでは少し早いですが、一度作業を中断しご着席ください。ありがとうございます。4つのカテゴリに分けたということで、たくさん悩んでいただきました。ここで、テーブルファシリ以外の人たちが他のテーブルにバラバラに移動し、どこでもいいので好きなテーブルに移動し、そのテーブルファシリから今こういう状況になってます、というのを説明してもらいます。さらには自分のテーブルの状況を伝える。情報共有する時間にします。時間は 10 分間です。やることわかりましたか？それでは移動してください。

(テーブルを移動し情報交換)

それでは一度元の班に戻ります。他の班に行って情報収集してきたと思いますので、他の班はこうでした、とそれぞれ報告する時間にします。それでは各自報告をお願いします。時間は 7~8 分です。

(元のテーブルに戻り情報共有)

皆さんどうでしょうか。他の班の様子を聞いてきて、みなさんで情報共有をして、さらに情報を蓄えた状態になっていると思います。ここで一度休憩を取ります。

<休憩> 15:10~

生涯学習課菊池 みなさんお揃いでしょうか。後半も少しアイスブレイクをしたいと思います。
(アイスブレイク)

<アドバイス> 15:20~

生涯学習課菊池 それでは、皆さん戻られましたか？後半進めていきます。早川先生からワンポイントアドバイスをいただきます。よろしくお願いします。

富士大学早川教授 今皆さんに分類するという作業をしていただきましたが、菊池さんからもお話ししていただきましたが、分類と重要なのはそれぞれに出た内容が最初にお話ししたように、皆さんが本当に行きたい図書館の内容になっているかどうか、中にはこういうものもあります。分類できないもの。例えば図書館を徹底して PR していく、というものが出た場合、分類難しいですよ。重要なのは、そういうのが出た

場合に分類なしで全然構いません。重要なのは皆さんが行きたくなるような図書館の内容がきちんと出ているかどうか、というのでもう一回シートを見ながら出し忘れとかあったら出してもらいたいと思います。だんだん終わりが近づいてくると、発表もしていかなければならないので、全部お話ししていると時間がないので、まとめていくことになりましたが、これが簡単ではありません。全部しゃべりたいけど全部しゃべれないよね。それをいくつか選択していくというようなところにだんだん入っていくことになりました。あとは前回皆さんの中から、木造の図書館がいい、というのが出たのがですね、生涯学習課とか職員の中で話題になったんです。皆の世代で木造って意外だったよね、と。今わかりました。皆さんの中で木造の図書館を使ってる人がいるんですね。木造のように見える図書館ですね。東和の図書館はそうですね。あとは石鳥谷の図書館も家具は木造ですね。そういうのを見てなるほどなと思いました。あとは自転車置き場、駐輪場をきちんと整備してほしいという意見がありました。ほんとにこれは皆さんならではだなと思います。駐輪場は非常に重要になるので、あとは場所としては駅から近い場所というのがたくさん出ていましたので、そういうのがたくさん出てくるのが重要です。最後にもう一回言います。皆の前のシートを見つめ直して本当にそれで新しい図書館が魅力的で皆さんが毎日行きたい内容になっているかというのを点検検証しながら進めていってもらえるといいのかなと。あとはみんなの知り合い友達に絶対図書館行ったほうがいいよ、と言える内容になっているかですね。そういう視点で見てもとめて入ってもらえればいいのかと思います。以上です。

生涯学習課菊池

早川先生、ありがとうございます。早川先生からのアドバイスも含めこれから後半の作業に移ります。

<ワークショップ> 15:25～

生涯学習課菊池

後半戦はまた1時間なわけですがけれども、大きく30分30分に区切っていきたいんですけどまずは、最初に説明しました大きく3つ分けますというのの2つ目です。カテゴリごとに自分たちの中で何が大事と思うのかを選ぶ作業になります。皆さんが行きたいと思う図書館を考えながらこれが大事というのを選ぶことになります。今たくさんカテゴリの中にアイデアがまとめられている状態です。ここでの作業はこのアイデアの中からどれが重要か、大事かというものです。スクリーンの例だと3つずつまとめていますが、3つじゃなくてもいいです。何か一つ重要なことを書いてもらって、その一つのことについて細かい項目を挙げていってもらってもいいと思います。さらにそういったものを絞り込んでちょっとした文章にまとめていくという作業をしていただきたいと思います。ここでの作業ですけれども、名前まで付けられるかわかりませんが、キャッチフレーズや花巻らしさというのも付け加えてもらいながら考えてもらえればいいのかと思います。時間は30分としていますが、午前中になかなかまとめるのが難しく、30分じゃ足りないというのがありましたので、時間を見ながら進めていきたいと思いま

すけれども、なんとなくいけそうでしょうか。説明しながら進めていきたいと思
います。ということでですね、どれが大事かというのを選んでいく作業をしつつ文章
化もしていく、という形で進めていきたいと思います。それでは始めます。お願い
します。

(話し合い)

生涯学習課菊池

だいたいここまでで30分くらい経ちました。そろそろ文章みたいな形でまとめ
始めているところもあります。各カテゴリごとに何となくこれが大事というもの
が見つけれたんじゃないかなと思ます。まだまだ30分くらい時間があります
のでどんどん仕上げたいってほしいなと思ます。タイトルのようなもの、〇〇図
書館と書いてもらってもいいです。キャッチフレーズ的なものもあっていいと
思ます。あとは最後に発表してもらいますけれども、発表の方法、誰が発表する
かとかもですね、今のうちに決めてもらえればなと思ます。

(話し合い)

<発表> 16:40～

生涯学習課菊池

いよいよ発表の時間に移っていききたいと思ます。それでは、各班から出来上
がった図書館を発表してもらいたいと思ます。各班の発表は5分程度と考えて
おります。それでは、1班から発表してもらいたいと思ます。よろしくお願いま
す。

1班

1班です。1班の図書館の名前は「ぎんが図書館」になりました。花巻といえば
「銀河」かなと思「ぎんが図書館」になりました。「ぎんが」が平仮名なのは、
子どもも読みやすくて、かわいいかなということで平仮名になりました。1つ目の
場所について説明したいと思ます。1つ目の駅の近くというのは、交通機関が発
達していて、移動しやすいということで1つ目に挙げました。2つ目の駐輪場が近
い、駐車場が広いというのは、気軽に移動ができて、図書館の入り口から近いとい
う理由で、2つ目のポイントとして挙げました。2つ目の環境・空間でまとめたの
は、静かな空間と明るく話しやすい空間というもので、「静かな空間」は、静かに
本を読めたり勉強できたりするスペースで、「明るく話しやすい」のは、子どもと
かがたくさんいたり、騒げたりするスペースです。2つ目は、靴を脱いで大人も子
どももゆったりできる場所です。東和図書館に靴を脱いで本を読む子どものス
ペースがあるんですけど、大人はちょっと入りづらいかなと思出した意見です。次
に「親切」です。1つ目は、バリアフリーで様々な人が使いやすいということで、2
つ目が職員に相談しやすい、3つ目が小動物や魚など動物に触れあえるというテ
ーマです。次に「必須」という項目です。1つ目はWi-Fi環境がある、2つ目は行
きたくるような外観で、3つ目が飲食ができることで、4つ目がユニバーサルデ

ザインが施されている図書館です。次はサービスです。1つ目に図書館保育園というのがある、子どもを預けながら大人が本を借りたり選んだりできるというもので、2つ目が一息つけるカフェがあったらいいなというもので、3つ目がパソコン検索であなたにおすすめの本が出るサービスです。6つ目の本・資料についてです。1つ目の若い世代の人が読みたい本・CDがあるというのは、図書館に若い人が来やすいように若い人向けの本やCDを置くといいという意見がありました。2つ目の系統ごとに専門的なコーナーというのは、読みたい本などを探しやすくするために、系統ごとの専門的なコーナーを設置するべきだと思いました。以上で1班の発表を終わります。

生涯学習課菊池

ありがとうございました。4つのカテゴリーの他に「親切」と「必須」というのを追加してもらったということになります。ありがとうございます。次は順番に発表ということで2班お願いします。

2班

私たち2班が考えた理想の図書館は「気軽に行けて学校以外でもみんなと集まりやすい図書館」がテーマです。中でも一番多く意見が挙げられたのは長時間利用についての意見で、大きく分けて3つあり、1つは飲食ができるという点で、カフェの併設や買うスペースがあったらいいなというのがありました。2つ目はWi-Fi環境についてで、課題や調べ学習がしやすい環境がいいなという意見がありました。3つ目は託児スペースについての意見で、小さい子供を預けている間に、大人がゆっくり図書館を利用できたり、子どもも楽しめるという点で、このような意見が出ました。次に本・資料にいきます。とにかくたくさん本が欲しいということで、漫画や雑誌もそうなんですが、これから先を考えた時に、資格・検定、職業の本があれば参考にしやすいと思うのでいいと思います。その時に、欲しくてもないものってあるじゃないですか。その時にリクエストできたらそれが一番いいと思います。資格・検定の参考書だったりとかは図書館に置いていないことが多いので、お金の面で自分で買うっていうのも負担になるので、置いてあるとやりやすくなると思います。次はサービスの方なんですが、今のコロナ時代にオンラインサービスが充実していただらいいなということで、郵送による貸出サービスだったり、オンラインで読み聞かせができるような環境があったらいいなというところと、これは他の図書館でやっているというのを聞きしたので入れたんですが、電子図書というサービスがあればいいなというところで、自分のタブレットに本を借りることができて、2週間たったら消えるみたいなサービスがあるようなので、そういったサービスを他の市町村を参考にしたり取り入れていただらいいんじゃないかなといった意見と、話しかけやすい司書さんがいればもっと図書館を利用しやすくなるんじゃないかなといった意見と、図書館で読んで欲しくなってしまった本を買えたらいいなという意見があったので、例えば提携した本屋が併設してるとか近くにあって、欲しい本をすぐ買えるようなサービスがあればいいなという意見も出ました。場所では、駅の近さや公園、博物館など、周りの充実が図書館の大切な要素として挙げられました。環境・空間では、開放的で明るい空間、段差が少なく手

すりや案内図等が充実していること、一人でいるスペースと複数の人と会話できるスペースが分けられていることと、CDを視聴したりできるスペースと、図書館では座って本を読むというイメージがやっぱりあると思うんですが、楽な姿勢でリラックスして本が読めるスペースがあったらいいなという意見が出ました。これで2班の発表を終わります。

生涯学習課菊池

ありがとうございました。2班でもカテゴリーが一つ追加になりましたね。「長時間利用」ということで、長く滞在できるような図書館がいいなということでした。では、順番に3班発表をお願いします。

3班

3班は「わくわく！図書館」ということで、4つのカテゴリーに分けました。本・資料では、専門書、新書の充実、論文を書面で読める、楽譜のレンタルで、環境ではWi-Fiの設置、動植物を見れる、サービスでもWi-Fiの設置、動物とふれあい体験ができる、飲食OKという許可が出ている、空間として、理科室と調理室があると借りた本をすぐに実験とかで使うことができる、親子で広々使う部屋がある、例としては花巻まつりの映像も見ることができる、飲食ができる空間がある、テラス席など、という案が出ました。今言った中で、Wi-Fiは環境とサービスに分けられていると思いました。環境ではWi-Fiを設置する、ということ、サービスでは、Wi-Fiの設置がありさらに調べ物ができる、ということです。また、Wi-Fiを利用したインターネットで論文を調べられるサービスと、論文が読めるということ、本・資料とサービスに分けました。動物と植物は環境とサービスに入れました。環境に分類した動物と植物は、癒しとして環境に分類しました。サービスに分類したのは、動物とふれあい体験ができるということでサービスに分類しました。サービスによる飲食OKというのは、飲食が図書館内で許可されているということ、空間にある飲食ができる空間がある、というのは、図書館内にカフェなどの食べ物が売られている場所が併設されているということと、自分で持ち込んだものが食べられるテラス席などがあるといいなということです。これで3班の発表を終わります。

生涯学習課菊池

3班さん発表ありがとうございました。1つのことが他のカテゴリーにもあり、それぞれがリンクしているといったような内容の発表でした。ありがとうございました。次、4班をお願いします。

4班

4班です。4班のテーマは「花巻の学生に絶対必要図書館」です。4つのカテゴリーに分けました。本・資料では、名作から新作までまんべんなく揃っています。本以外の資料、CD、DVD、おもちゃなども充実させます。本以外の資料にはビューティーアドバイザーやカウンセラーなど専門家を含みます。サービスでは、開館時間が短いということで、朝8時から夜20時まで開館している、また、iPadなどの情報端末を貸し出す、3つ目は資料の分類を本屋形式にする、4つ目は参加型のイベントをするという意見が出ました。環境・空間ではコンセントやWi-Fi、個室などネットカフェ並みの設備が整っていて、飲食や寝ることも可能なスペースができたらいいなと思いました。また、何をしても良いテラス席で、個人でも団体

でも楽しめる開放的な空間があればいいなと思いました。その他に、スタンド、屋根付きの駐輪場が、高校1団体分行っても大丈夫なくらい、400台分あれば嬉しいという意見も出ました。場所では、電車、自転車、バスのアクセスがとても良いという意見がありました。これは、学生は電車や自転車、バスで通学してると思うんですが、バスや自転車でも学校帰りにすぐ寄れるような場所にあった方がいいんじゃないかなと思います。あとバスは、100円で乗れるふくろう号を図書館につなげたらいいんじゃないかなと思います。これで発表を終わります。

生涯学習課菊池

「花巻の学生に絶対必要図書館」ということで、高校生の要望がいっぱい詰まったものになったなと思いました。ありがとうございます。それでは最後、5班お願いします。

5班

5班のテーマは「気軽に行ける図書館」です。5つのカテゴリにまとめました。一つ目は駅の近くでバスが利用できる、もう一つは、学校の近くに支館がある、というものです。学校の近くに支館があるというのを説明すると、図書館には新聞とかいろいろありますが、学生は使わないサービスがあるので、でも学生でも利用している人がいるので、学生が利用するのに適した図書館を作ったほうがいいと思いました。次にサービスについてです。花巻のWi-Fiは質が良くないので、ちゃんとしたWi-Fiと、館内で勉強スペースなどに本を持ち運びができるようにしたいと思いました。また、イベントのためのスペースや、〇〇コーナーなどの一つ一つの部類を作ってほしいと思いました。次に本資料のカテゴリです。一つ目は種類やジャンルを増やしてほしいです。例えばラノベ小説などです。二つ目は、本を探しやすくということなんですが、本が多いのはいいんですけど、ごちゃごちゃしていてどこに何があるかわからなかったりするんで、ちゃんとジャンルとか系統ごとに分けて本を置いてほしいと思っています。三つ目は貸出禁止の本を無くしてほしい、というものです。大きい生き物図鑑とか、辞書だと貸出禁止で外に持ち出せないんですけど、家で読みたかったりするとな不便なので、同じ本でも貸出禁止と貸出用を置いてほしいです。四つ目は書庫に行きやすいということ。花巻図書館の書庫だと、職員に言わないと書庫に行けなくて、それだと行きづらいし、検索機で見つけても思いとどまってしまうことがあるので、もう少し書庫に行きやすいような環境になってほしいと思いました。次に人ですが、気軽に相談できて人の支えになれる司書と書いたのですが、これを通して言いたいのは、レベルの高い司書さんがほしいということです。具体的に言うとオガールにある図書館の館長さん？はオガール図書館のことを海外で英語でPRしてきた人で、すごい司書さんがいるんですけど、本の知識はもちろん必要なんですけど、それ以上にクリエイティブな発想のできる人がいるといい図書館になると思うし、これまで出たWi-Fiとかスペースとかを使いこなせる人がいないと図書館は廃れていくと思うので、そういうところは目に見えないですけど必要かなと思います。環境と空間についてです。にぎやかなスペースとくつろげるスペースの両立ができるようになればいいなというのと、

様々な年代の人にも使いやすい環境でちっちゃい子供からお年寄りまで使いやすい、例えば階段とか、そういったところが使いやすくなればいいなと思いました。あとは木造できれいで開放感のある図書館になればいいなというのは班全員が思ったことです。あといろいろなお店の入っている図書館、例えば文房具屋さんとか、コンビニとかが入っていたらいいなというものです。あとは近くに小動物や犬とか猫がいる図書館がいいなというのがあって、もしあったら癒されてまた来たいなって思えると思います。これで5班の発表を終わります。

生涯学習課菊池

各班からの発表ありがとうございました。5班さんは5つのカテゴリの中に「人」という一文字も書いていただいて、花巻図書館からもたくさんの司書さんが来てもらってますが、がんばります、というような話があったんじゃないでしょうか。大変ありがとうございました。今日出来上がったものはせっかくですので、皆さんのケータイで撮ってってもらって、こんなことをやったなという記念になればいいなと思います。それではここで早川先生からワークショップの成果についてご好評をいただきたいと思います。先生、よろしくお願いします。

富士大学早川教授

はい。みなさんの発表ありがとうございました。まず最初に、今日図書館の職員来てますけれども、よく聞いて帰ってくださいね。聞いて帰って終わりじゃなくて、今の図書館でも実現できる指摘がたくさんあったというのをよく聞きましたよね、図書館職員の皆さん。高校生の皆さんがここまで考えている、ということが今日聞けたと思うので、明日からでもできる指摘がたくさんあったので、まずそれを図書館職員のみなさんに実践していただきたい、と思います。ワークショップの講評ですけれども、みなさん図書館をよく知っていて使っているんだなと思いました。そうじゃないと絶対に言えないような内容が全グループで見られました。これからぜひですね、皆さんの力を借してほしいと思います。新しい図書館、花巻市のためにですね。そうしないと花巻市もそうですし、図書館自体もよくなならないと痛感しました。それほど皆さんの発表は素晴らしかったと思います。「レベルの高い司書」というのも出ましたが、やはり皆さんの家庭で、お父さんお母さんお祖父ちゃんお祖母ちゃんが税金払ってますね。その払った税金で質の高いサービスを実現するというのは非常に重要なことだと思います。「隣の紫波にレベルの高い司書がいて、花巻にはいないのか」と言われないように、みなさんが誇りに思える新しい図書館が実現できればいいなとすごく感じました。後は「書庫に行きやすい」。いいですか、図書館の職員ここにいますよね、明日からだってできるんですからね、閉架書庫に利用者を入れるくらいは。高校生から出た意見ですからね。そのことをちゃんと肝に銘じて明日から仕事をしてほしいなと思います。最後になります、もうちょっと時間はかかると思いますけれども、ぜひ皆さんの力をこれからも借してほしいなと思いました。じゃないといい図書館は難しいです。皆さんの声が届いて初めて、例えば新しい図書館ではガラス張りの出入り自由な閉架書庫ができると思います。そういう声が上がってこない、施設ばかり新しくても使いづらいなという図書館にな

らないように、これからも皆さんの力を借してほしいと思います。本当に僕自身も参考になる意見がたくさん出ました。どうもありがとうございました。以上です。

生涯学習課菊池

先生の講評のあとで恐縮ですが、壁のほうで今日の午前中からグラフィックレコーディングをやっておりました。こんな感じで書きましたというのを触れてもらおうと思います。

生涯学習課幅下

グラフィックレコーディングをしておりました、生涯学習課の幅下です。今日の話し合いの流れと皆さんがどんな発表をしたのかがわかるように、絵と文字でまとめています。1枚は今日1日の流れで、その他は皆さんの発表です。後からどんな話し合いがされていたか気軽に思い出せるように、文章ではなくイラストと簡単な文字で書いています。今日のワークショップの振り返りにご活用ください。ありがとうございました。

生涯学習課菊池

まだ完成してない部分もありますが、こちらもぜひ写真をとってってください。20代編、高校生編はこれで終わりになりますが、これから一般編が始まりますが、そちらのほうにも、みなさんがこういう風にまとめましたよ、ということで会場にもって行って掲示しようかなと考えてますので、皆さんの完成品もさらに活用されていきます。

<事務連絡>

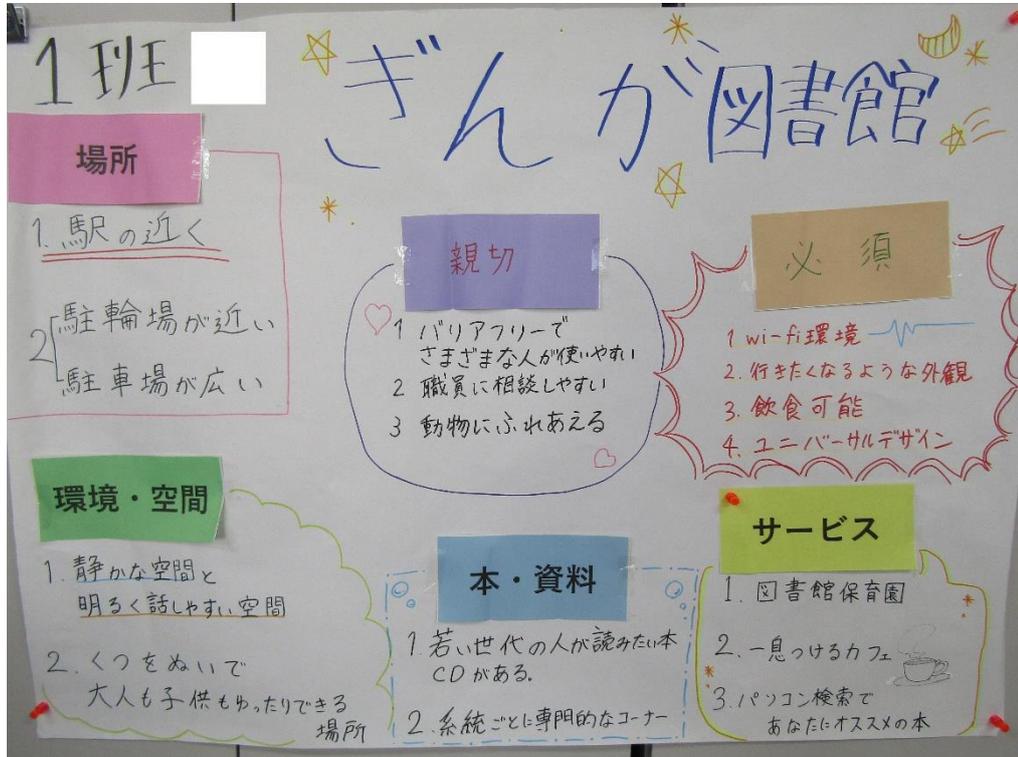
生涯学習課菊池

最後をお願いします。アンケート用紙を配布していますので今回参加した感想などの記入をお願いします。それから二つ目です。先ほどもお話ししましたが、8月23日(日)から10月までかけて全5回の一般編のワークショップを開催します。そこで、高校生の皆さんの中から一般編にも参加してくれる方を募集したいと思っていますので。是非という方はいらっしゃいませんか？といっても、なかなか手が上げにくいと思います。出てみたい方はテーブルのスタッフか近くのスタッフに「出てみたいです」とお声がけください。ちなみに、高校生・20代編の参加者は、先ほど全5回と申しましたが、一般編の第3回目から、9月27日から参加をお願いします。1回目2回目につきましては、今回やったような流れになりますので、第3回目からの参加をお願いします。興味ある方はぜひお願いします。今ここで、参加が決められないという人は、ホームページのメールフォームから申し込み下さい。電話でも構わないです。その際、備考欄に高校生編に参加したことを記入してください。ぜひ、参加をお願いします。それでは、お申し込み先はスクリーンに映しています。もしよければメモしてってください。事務連絡は以上です。アンケートの提出、ネームは回収しますのでお願いします。最後ですが、皆さんから何か質問はありますか？雨が降っているのでお帰りの際は十分お気を付けてください。すみません、1つ宣伝がありました。手元にチラシを配っていますが、石鳥谷の図書館でビブリオバトルを開催します。9月26日石鳥谷図書館です。ビブリオバトルは聞いたことあるかもしれませんが、おすすめの本を紹介して、どういう風におすすめるかを競いあうもので

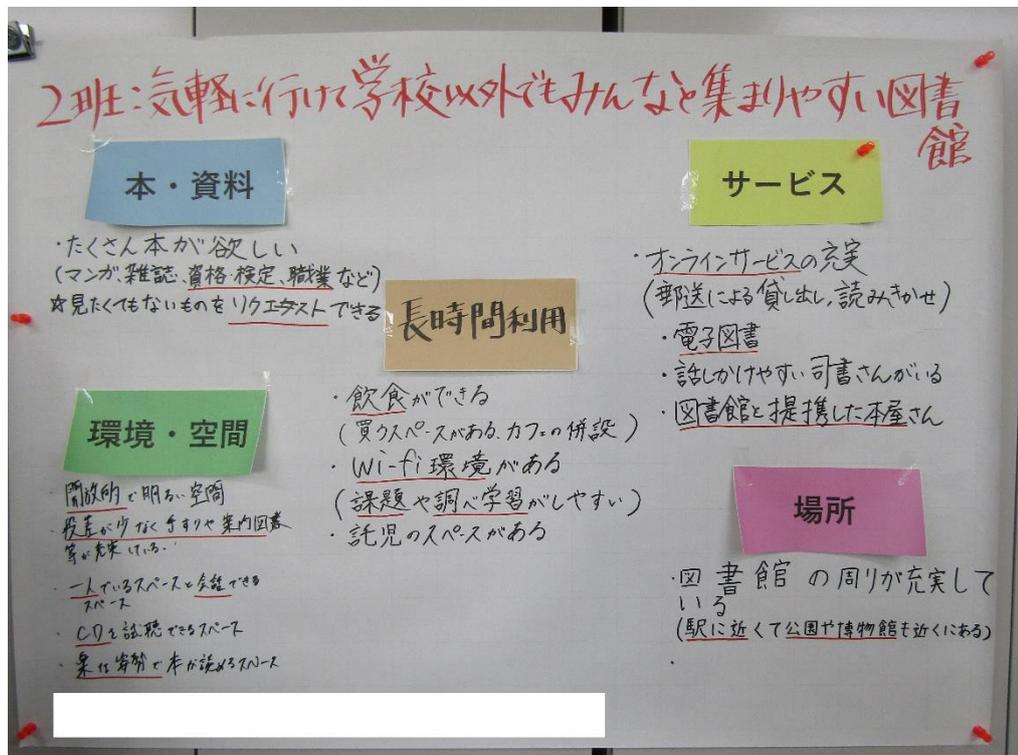
す。講師進行役は早川先生が務められます。宣伝でした。よろしくお願ひします。
 それでは、今度こそ、以上で終了になります。大変ありがとうございました。

●各班が作成した模造紙（*班員の氏名について白抜加工しています。）

1班



2班



3 班

3 班 わくわく! 図書館

- 本・資料**
 - ・ 専門書・新書の充実
 - ・ 論文が読める (本)
 - ・ 楽譜のレンタル
- サービス**
 - ・ Wi-Fi の設置 → 論文を調べれる (PC)
 - ・ 動物 とふれあい体験
 - ・ 飲食 OK
- 環境**
 - ・ Wi-Fi の設置
 - ・ 動植物 を見れる
- 空間**
 - ・ 理科室と調理室がある。
 - ・ 親子で広々使える部屋 → ^例 花巻祭りの映像も見れる!
 - ・ 飲食 ができる空間がある (テラス席)

4 班

花巻の学生に絶対必要図書館

- 本・資料**
 - ・ 名作から ~~新~~ 新作までまんべんなくそろえている。
 - ・ 本以外の資料 (CD, DVD, おもちゃなど...) を充実させる。
 - ・ 本以外の資料には BA やカクセラーなど 専門家を含む。
- サービス**
 - ・ 朝 8 時から夜 20 時まで開館している。
 - ・ 情報端末を貸し出す。
 - ・ 資料の分類を本屋形式にする。
 - ・ 参加型のイベントをする。
- 環境・空間**
 - ・ コンセント、Wi-Fi ~~など~~、個室などネットカフェなどの設備。
 - ・ 何れにしても良いテラス席がある。
 - ・ スタンド・屋根付き駐立輪場が 400 台分ある。
- 場所**
 - ・ 電車・自転車・バスのアクセスがとて良い。

4 班

5班 気軽に行ける図書館

場所

- ☆ 駅の近くでバスが利用できる。
- ☆ 学校の近くに支館。

サービス

- ☆ ちゃんとしたWi-Fi
- ☆ 館内で本の持ち運びができる。
- ☆ イベントスペースがある。
- ☆ ○○コーナー系の部類をつくらしてほしい。

本・資料

- ☆ 種類やジャンルを増やしてほしい。
- ☆ 目的の本を探しやすく。
- ☆ 貸出し禁止の本をなくしてほしい。
- ☆ 書庫に行きやすい。

人

- ☆ 気軽に相談できて人の支えになれる司書

環境・空間

- ☆ にぎやかなスペースとくつろげるスペースの両方。
- ☆ さまざまな年代の人にも使いやすい環境。
- ☆ 木造できれいで開放感のある図書館。
- ☆ 色々なお店の入っている図書館。
- ☆ 近くに小動物や犬、猫がいる。